



ちゃんめろだより

第62号
2020.5.15



白馬村・小谷村では、「ふきのとう」を方言で『ちゃんめろ』と言います

発行：長野県姫川砂防事務所（北安曇郡小谷村千国乙10307-3/電話0261-82-3100）

4月の定期異動に伴い、姫川砂防事務所の新体制がスタートしました。

今年度も、白馬村・小谷村における土砂災害対策を所管する県現地機関として、誰もが「安心・安全に暮らせる地域づくり」に向け、砂防施設の整備を計画的に進めるとともに、減災のための情報提供等による地域防災力の向上などに取り組んでまいります。



姫川砂防事務所 職員紹介

〈前列左から〉

高野 祐一	課長補佐	2度目の姫川砂防事務所勤務となります。小谷村での生活を楽しまたいと思います。
大月 哲也	砂防課長	2年目になります。今年は、白馬、小谷の自然を満喫したいと思います。
塩野 入宗義	所長	コロナを吹きとばして、明るく活気ある地域になるように、よろしく願います。
春原 英人	企画幹兼総務課長	雨にも風にも雪にも夏の暑さにもコロナにも負けずに頑張りましょう。
樋口 隆樹	砂防第二係長	小谷2年目です。溪流と雪崩の調査で、沢と雪原を歩きたいと思います。

〈中列左から〉

江津 秀子	主幹	2年目になります。今年は塩の道祭りが中止となり残念ですが小谷の春を満喫します。
松本 志織	登記事務員	日々丁寧に仕事をしていきたいと思ひます。本年度もよろしく願ひいたします。
北村 美穂	登記事務員	自然豊かな山々を見ながら、心温まる気持ちで頑張りたいたと思ひます。
村越 美樹	行政事務補助員	毎日、明るい笑顔と穏やかな気持ちで過ごしたいと思ひます。
松原 志保	協会職員	初心を忘れず…。今年度もよろしく願ひいたします。

〈後列左から〉

市澤 圭治	担当係長	当事務所3年目となります。今年度は山登りに挑戦してみたいです。
山崎 健仁	技師	砂防事務所1年目になります。砂防について勉強させていただきます。
亀子 学	主査	小谷1年生です。小谷の四季と食を楽しみたいと思ひます。
柴田 洋二	主査	当事務所2年目となります。この地域に来ることができて本当に良かったです。
高野 賢	主任	よろしく願ひします。

〈コメントのみ〉

塩入 敦男	総務係長	3年目になりました。大きな災害が起きないことを祈っています。
片桐 明洋	技師	初めての小谷村勤務です。自然を満喫したいと思います。
小林 正子	行政事務補助員	今年度よりお世話になっております。どうぞよろしく願ひいたします。
齋藤 万里奈	寮母	4年目になります。よろしく願ひします。

職名	氏名	前所属
所長	塩野入 宗義	会計局 契約・検査課
企画幹兼総務課長	春原 英人	環境部 資源循環推進課
主任	高野 賢	池田工業高等学校
課長補佐兼砂防第一係長	高野 祐一	南信会計センター
技師	山崎 健仁	長野建設事務所 整備課
主査	亀子 学	松本建設事務所 維持管理課
技師	片桐 明洋	建設部 河川課

所長 あいさつ

4月の異動で姫川砂防事務所長に着任しました塩野入宗義です。大北地域での勤務は、平成19、20年度の大町建設事務所以来となり、当時の事業が着実に進捗されて喜びを感じております。

当管内は、日本アルプスの白馬連山、東山小谷山地に囲まれ、佐野坂高原を源とする姫川が流れる自然豊かな地域であります。一方、糸魚川-静岡地質構造線が東西に走り、地形が急峻で地質が脆弱であり、過去から土石流や地すべりが多発している地域であります。また、昨年の台風19号災害に見られるように、過去にない気象状況が起こりうり、災害も激甚化しています。

そうした中で、地域の方々から頼りになる砂防事務所となることを念頭に、「確かな暮らしが営まれる美しい信州」の実現に向けて、砂防ダム等の施設整備等、県土の強靱化に努めて参りたいと思います。また、災害は施設整備だけでは対処できないため、防災訓練、防災教育、地区防災マップ作成支援等により、我が事として捉える防災意識向上を図るとともに、郷学郷就の産業人材育成・確保として、小学校等の児童・生徒の現場見学会等を行っていききたいと思います。

職員一丸となって、住民の安全・安心の地域づくりを進めてまいりますので、皆様には、引き続き当所の事業にご理解とご協力をお願いいたします。

令和2年度 姫川砂防事務所の事業予算について

当所における令和元年度及び2年度の事業予算の概要は次のとおりです。

近年頻発する地震や豪雨などの災害に対応するため、特に緊急に実施すべき事業について、ハード・ソフト両面から、平成30年度からの3年間で集中的に実施することとする「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」の活用などにより、令和2年度当初予算には、対前年度当初予算比で約4%の増加となる事業費が計上されました。

計画的で効率的な事業執行に努めてまいりますので、引き続きご支援、ご協力をお願いします。

※公共事業内示額	令和元年度 当初予算		令和元年度 2月補正予算		令和2年度 当初予算	
事業種別	箇所数	事業費	箇所数	事業費	箇所数	事業費
砂防	13箇所	7億8100万円	5箇所	3億8000万円	14箇所	9億2500万円
地すべり対策	13箇所	8億 100万円	9箇所	7900万円	14箇所	8億3000万円
雪崩対策	2箇所	2億3000万円	1箇所	5000万円	1箇所	4000万円
ソフト	1箇所	200万円	—	—	5箇所	9200万円
計	29箇所	18億1400万円	15箇所	5億 900万円	34箇所	18億8700万円

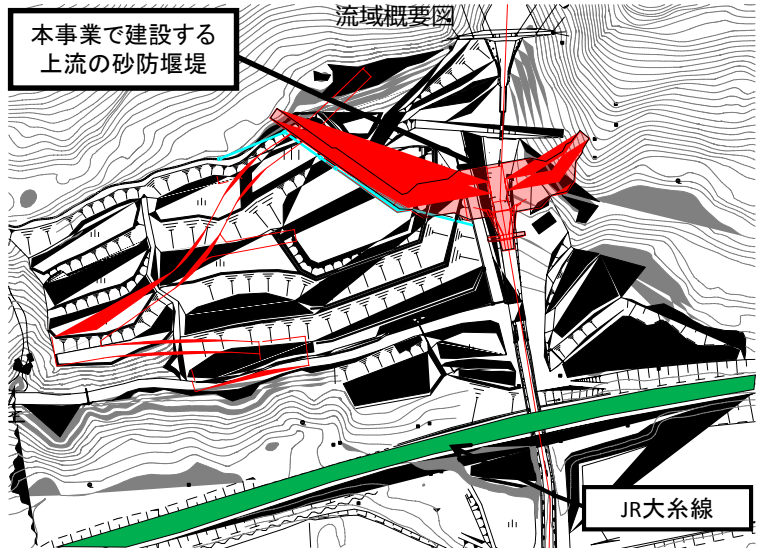
現場紹介No. 1

滝の沢 砂防堰堤工事 (北安曇郡小谷村 梨平)

■本事業について

滝の沢は小谷村と白馬村の村境に位置し、その名の通り上流には滝が存在し平均河床勾配1/2という急峻な沢です。過去には雪泥流が発生しており、JR東日本により2基の施設が施工されていますが、土砂流出を防ぐ施設は設置されていおらず、ひとたび土石流が発生すれば沢沿いの田畑やJR線や村道等に甚大な影響を及ぼす危険があります。

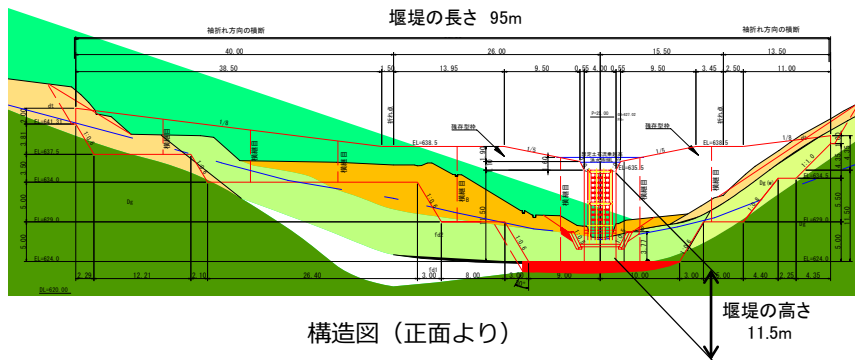
本事業では、JR線と既存施設の間に、高さ11.5m長さ95.0mコンクリート体積3700m³のコンクリート堰堤を建設し地域の安全を確保していきます。



■工事の施工について

工事は令和2年5月から工事用道路を拡幅・整備を行っています。夏には本堰堤の掘削を行い、降雪前までに左岸側の施工を終わらせるべく急ピッチで工事を進めてまいります。すべての工事が完了するのは令和3年の冬前頃になる予定です。

透過型堰堤には鋼製スリットがあるため、平時は水の流れを阻害しません。土石流発生時にはスリット部が閉塞し、土石や流木の流下を防ぎます



■代理人さんから一言

梨平地区の滝の沢は、沢の規模は小さいものの急峻な河川で昨今の異常気象による集中豪雨が起これば土石流の危険にさらされます。本工事は梨平地区の皆さんや、JR、村道を土石流災害から守るために新規に砂防堰堤を建設する工事です。工事はまだ始まったばかりですが、コロナウィルスに負けず安全第一で作業を行ってまいります。

株式会社鷲澤建設 三林 史生



現場紹介No. 2

ビャクボ沢 砂防堰堤工事 (北安曇郡白馬村 神城)

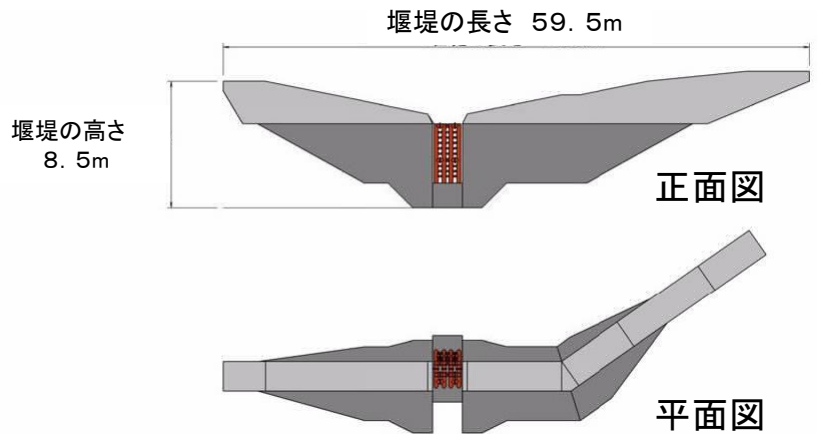
■本事業について

ビャクボ沢は、白馬村神城の山間地に位置しており、唐松竹・白岳・天狗岳から南へ伸びる尾根を源流として、滝沢川へ合流する小溪流です。

平成7年7月の集中豪雨で土石流が発生して、JR大糸線や人家が大きな被害を受けました。当工事において鋼製スリット堰堤を建設し、ビャクボ沢下流に住んでおられる皆様の家屋・田畑やJR等の公共施設を守り、地域の安全・安心を確保していきます。



現場位置図



■工事の施工について

当工事は、平成30年9月より施工を始めて、現在は鋼製スリット堰堤が完成し、その堰堤を管理するための道路を新設する作業を行っています。

全ての工事が完了するのは、令和2年8月ごろの予定です。



←工事着手前のビャクボ沢

現在のビャクボ沢→



■現場代理人さんから一言

白馬村神城地区のビャクボ沢は、沢から生活区域までの距離が短く、土石流が発生すると直ちに被災する危険性があるので、地域の皆様や公共施設を守るために鋼製スリット堰堤を作っています。

皆様が安全・安心に暮らせる事を願い、一生懸命に作業を進めたいと思います。

姫川建設株式会社 山口 成

